

令和2年度 ECO-TOP プログラム認定検討会（第1回）に当たっての意見

ECO-TOP プログラム認定検討会委員

関 正雄

申請内容について、審査を行った結果、次のとおり意見する。

なお、ECO-TOP プログラム認定検討会としての総意については、認定検討会会長に一任する。

(1) 議題2 大学からの更新申請に基づく認定について

申請内容については、ECO-TOP プログラムとしてより良いカリキュラムとするために、次の点についての意見を添えて、認定に賛成する。

- ・環境と企業経営については、今後ますます重要なテーマとなるので、これまでの実施内容をさらに工夫して取り上げて欲しい。
工夫の内容としては、実際の企業のケースを授業で取り上げる、例えば「環境マネジメント論」で企業の報告書を取り上げる際に、企業からのゲスト講師も招へいして深く学ぶ、など。また、事前に企業研究をよく行ったうえで企業へのインターンシップを実施する、などが考えられるため、今後、授業内容に反映することを検討いただきたい。

(2) 議題3 新規大学からの認定申請に基づく認定について

申請内容については、ECO-TOP プログラムとして、より良いカリキュラムとするために、次の点についての意見を付帯事項として添えて、認定に賛成する。

- ・社会科学分野の学び、特に環境とビジネス、の視点を工夫して補強した方がよい。
環境とビジネスの視点の補強方法としては、インターンシップ先に企業を組み込む、実際の企業のケースを授業で取り上げる、「人間科学Ⅲ（経済学）」などの科目で企業からのゲスト講師も招へいするなど、が考えられるため、今後、カリキュラムや授業内容に反映することを検討いただきたい。

(3) 議題4 大学からの変更申請に基づく認定について

特段問題はないため、認定に賛成する。